第５章　プログラム評価（レビュー）

プログラム評価（レビュー）は、第２章４（３）で述べたとおり、実績評価の結果や社会情勢等を踏まえ、実施中の施策についてテーマを選定し、総合的で掘り下げた分析・評価を実施することにより、施策や業務実施の見直しや改善につなげるものです。

国土交通省では、政策課題として重要なものや、国民から評価に対するニーズが高いものなどの観点から、30 のテーマを選定して平成 14～17 年度までに実施することとしました。13、14 年度着手の 19 テーマについては、その評価書が国土交通省ホームページで公開されています。

気象庁は国土交通省の政策評価で実施するプログラム評価として、平成 15 年度に、関係部局と協力し、次の２つのテーマについて評価書を作成しました。

○海洋汚染に対する取り組み　―大規模油流出への対応―
○火山噴火への対応策　―有珠山・三宅島の経験から―

各々の要旨は表５－１、２のとおりです。詳細については、国土交通省ホームページでご覧下さい。

気象庁が今後取り組みプログラム評価のテーマは、次の２つで、評価書作成に向けて作業を進めています。

○台風・豪雨等に関する気象情報の充実　―災害による被害軽減に向けて―
【平成 15～16 年度】
○総合的な海上交通安全施策　―海上における死亡・行方不明者の減少―
【平成 16～17 年度】